

すみだ
まち歩き
博覧会
SUMIDA MACHIARUKI FES

葛飾北斎

すみだが誇る世界の絵師・ 北斎の生まれをたどる

両国
RYOGOKU

すみだ北斎美術館



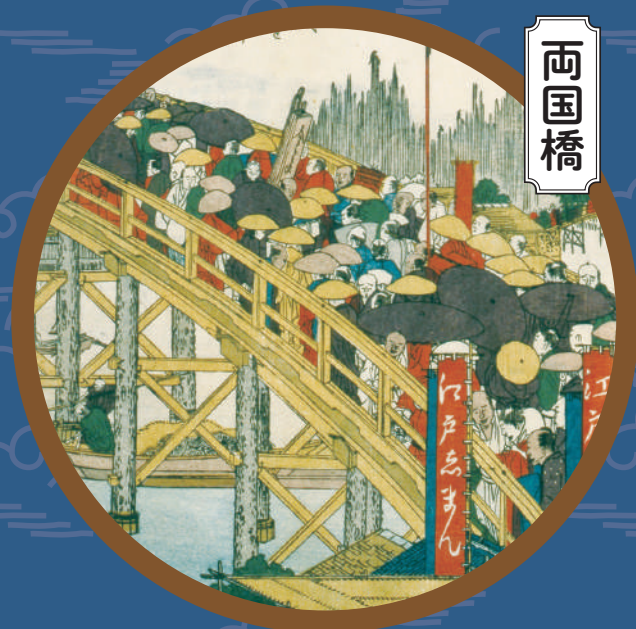
葛飾北斎肖像画



おすすめスポット

江戸東京博物館内観光案内コーナー
旧安田庭園
回向院
両国橋
本所松坂町公園・吉良邸跡
烏亭焉馬住居跡
榛稻荷神社
葛飾北斎生誕の地
緑町公園（すみだ北斎美術館）

両国橋



葛飾北斎

すみだが誇る世界の絵師・北斎の生まれをたどる 両国

墨田区で生まれ育った世界の絵師・葛飾北斎。その作品は、世界中の芸術家に大きな影響を与えました。そんな偉大な絵師のルーツを、ゆかりの地を歩きながら探訪します。

| 凡例 | |
|----|-------------|
| | 警察署・交番 |
| | 神社 |
| | 寺院 |
| | 学校 |
| | 消防署 |
| | 相撲部屋 |
| | 葛飾北斎ゆかりの案内板 |
| | |
| | |
| | |



1 江戸東京博物館内観光案内コーナー

江戸東京博物館内にあり、各種観光マップを用意しています。下町銘菓や絵葉書など、ここでしか手に入らないものもたくさん。両国観光のお土産にオススメです。
【営業時間】 10:00～17:30、土曜 18:30
【定休日】 月曜 【電話番号】 03-3626-0721



2 旧安田庭園

本庄氏の大名庭園として元禄年間（1688～1704）に造られた潮回遊式庭園。北斎の『馬尽 駒止石』に描かれた石は、かつて隅田川岸にありましたが、現在ここで見る事ができます。三代將軍家光の時代に隅田川が大洪水に見舞われた際、旗本の阿部豊後守忠秋が馬で隅田川を渡り、被害状況を検分しました。その時に馬をつなぎ止めた石がこの「駒止石」です。
【開園時間】 9:00～16:30（6～8月は18:00まで）



3 回向院

10万人の命を奪った、明暦3（1657）年の振袖火事による身元不明者を合葬、供養するため建立。後年は火災や震災、洪水による無縁仏も葬られるようになりました。北斎が生涯に何度か行った巨大な絵を縦横無尽に描く大パフォーマンスが、この寺の境内でも行われたといわれています。

まち歩きには墨田区内循環バス「1日乗車券（300円）」も便利！バス車内で購入できるほか、産業観光プラザ すみだ まち処、吾妻橋



4 両国橋
北斎の『絵本隅田川兩岸一覽 両国納涼一の橋弁天』には、いにしへの両国橋が描かれています。江戸屈指の盛り場、両国広小路から、納涼の人出でにぎわうダイナミックなその風景を、現在の姿と比べてみるのも一興。



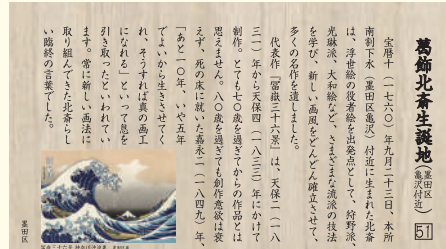
6 烏亭焉馬住居跡
大工の棟梁の子として生まれ、戯作者、狂歌師として活躍した焉馬の住居跡。北斎は焉馬の読本などに挿絵を描いています。



5 本所松坂町公園・吉良邸跡
北斎の『新板浮絵忠臣蔵第十一段目』には、ここ吉良邸への討ち入りの場面が描かれています。「浮絵」という様式で描かれている作品は、軒先や建物のラインが奥行きを感じさせます。



7 榛稲荷神社
晩年の北斎は娘のお栄と、本所亀沢町の榛馬場の近くに移り住みました。北斎の弟子、露木為一が、北斎親子の暮らしぶりを『北斎仮宅之図』という作品に残しています。



8 葛飾北斎生誕の地
『富嶽三十六景』を描いた希代の絵師、葛飾北斎は宝暦10(1760)年、本所南割下水(現在の墨田区亀沢周辺)で生まれました。



9 緑町公園(すみだ北斎美術館)
昭和5(1930)年に作られた公園。弘前藩津軽家の上屋敷があった場所です。公園内には、「すみだ北斎美術館」が平成28年11月に開館しました。

すみだ北斎美術館

世界的な芸術家として名高い葛飾北斎(1760~1849)は、本所割下水(現在の墨田区亀沢周辺)生まれ。生涯のほとんどを区内で過ごし、『富嶽三十六景』の中には区内の場所を特定できる作品も。その北斎の偉業を発信する場として、「すみだ北斎美術館」が平成28年11月22日に開館しました。

ちょっと寄り道

東あられ本舗 両国本店

厳選した米や醤油を使用し、職人が丁寧につくり上げたあられを取り揃えています。なかでも、もち米の風味を活かした「北斎揚げ」が人気。北斎の作品をモチーフにしたパッケージも好評です。

【定休日】 1月1日~3日
【営業時間】 9:00~19:00
【電話番号】 03-3624-9733

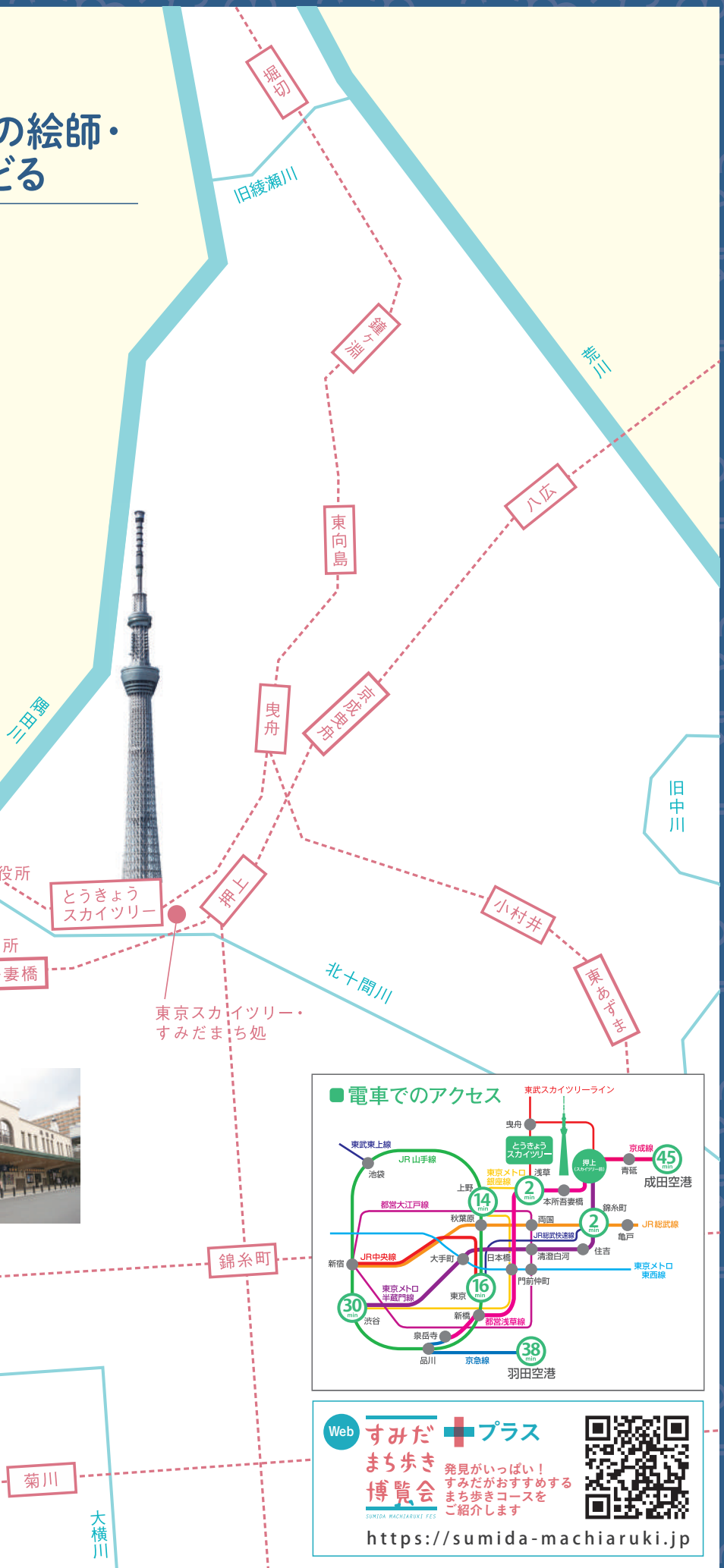
葛飾北斎 すみだが誇る世界の絵師・ 北斎の生まれをたどる



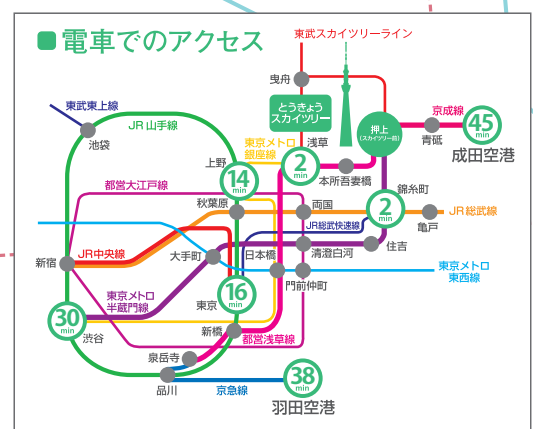
▲旧安田庭園 駒止石



▲榛稻荷神社



江戸東京博物館・
観光案内コーナー
国技館
両国観光案内所
両国
都営両国



Web すみだ + プラス
まち歩き 発見がいっぱい!
博覧会 すみだがおすすめる
SUMIDA MACHIARUKI FES まち歩きコースを
ご紹介いたします

<https://sumida-machiaruki.jp>